

舞鶴医療センター附属看護学校

まいづる☆かん GO!!

第1号 発行日:平成21年9月29日

〒625-8502

京都府舞鶴市字行永 2410 番地

Tel:(0773)63-4338 Fax:(0773)63-3014

アドレス kyokan-d@maizuru-mc.jp



<学校新聞発行に際して>



舞鶴医療センター附属看護学校
教育主事 新井 文子

今回、学校新聞第1号を発行することになりました。きっかけは、地域の方々から「舞鶴に看護学校があるの…」「どこにあるんですか…」などの声をよく耳にしました。舞鶴医療センターについては、既に地域の皆様に知られているところですが、“附属の看護学校はあまり知られていない? ”学校の存在はもちろん、看護学校がどんな所なのか、入学してどのような学校生活をおくるのかなど近隣の方々に看護学校の存在を知っていただきたい。このような思いが湧き上がり、学校新聞の発行にいたりしました。

この中で、学校の様子をお伝えでき、地域に向けての情報発信ができればと考えております。そして、一人でも多くの看護師を目指す方々への支援ができ、将来、地域医療を担ってくれる看護師の育成ができればとても嬉しいと思いました。

まず、当校の紹介を簡単にさせていただきます。当校は昭和23年に国立舞鶴病院附属高等看護学院として発足しました。昭和31年には、西日本最初の看護士(男子)の養成を開始した学校でもあります。学校の場所は、舞鶴医療センターの敷地内にあり、病院の裏手に位置しています。

平成21年3月には卒業生数、2,370人(内男子96名)となり、卒業生は京都府北部地域をはじめ、全国の病院や大学で活躍しています。平成20年には新校舎が建ちました。

今年の4月には62回生が入学し、60年の伝統と歴史がある学校です。現在、男子学生が3学年で24名在学し、男子学生が多いのも当校の特徴です。学生達は明るく、のびのびとしており、アットフォームな雰囲気のある学校です。

毎年、学校公開を行っておりますので、将来、看護師になりたい方、看護学校に興味関心のある方、どうぞお気軽にお立ち寄り下さい。お待ちしております。

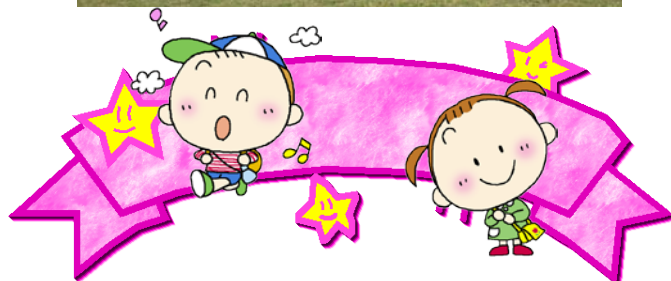
続いて、学校内の行事について紹介します。



<新入生歓迎会> 4月

4月に新入生歓迎会で、青葉山ろく公園までハイキングに行き、一緒にウォーキングをし、在校生が新入生の紹介を行い、グループごとに宝探しを行うなど、交流を図りました。

学年の壁を超えて交流が深められ、入学して間もない新入生の緊張も解れていました。





＜1年生宿泊研修＞ 5月

5月下旬に2泊3日で京都府宇治市にある YMCA リトリートセンターへ宿泊研修に行きました。

宿泊研修では、カレーライスやお好み焼き・焼きそばを自炊したり、レクリエーションでは、全員が盛り上げて参加することで、一体感ができていました。

一緒に食事を取り、レクリエーションを通して、学生同士新たな発見が多く、お互いを知る機会になったと考えています。

3日間集団生活をともにすることで、クラス間で親睦を深め、みんなで協力し合うことの大切さを学ぶ機会になりました。

今後、クラスの活動を通して、さらに学生の成長していく姿を見守っていきたいと考えています。



院の前に流れる与保呂川の清掃)も行いました。院内美化活動では、病棟にある車いす・ストレッチャー・点滴スタンド・ワゴンなどの掃除を行っています。普段何気なく当たり前に使われている看護物品を磨き、「少しでも患者様が気持ち良く、安心して生活、療養できるように。」と心を込め、笑顔で取り組みました。学生たちの前向きで、一生懸命取り組む姿やピカピカになった看護物品を見て、患者様や家族、病棟スタッフの方々から「ありがとう。」「気持ちいい。」「綺麗にしてもらったし頑張ってみようかな。」などの声をかけて頂き、学生は奉仕活動への喜びを感じたようです。

また、院外美化活動では空き缶やフライパン、自転車や雨傘など、何でこんなものが落ちているのか疑問に感じながらも、みんなで力を合わせ清掃活動に取り組みました。活動中、川の中の生き物を見て、学生たちは「こんなにたくさんの生き物が暮らしているんだ。」「普段何気なく行っているたばこのポイ捨てやごみのポイ捨てが、このたくさんの生き物の生活を脅かしているなんて。」など感じていました。園児たちから「ありがとう。」と声をかけられたり、また、途中から地域の方々も参加され、地域と一体となって活動ができました。そして清掃終了後のごみの多さにビックリしていました。

最後に院内美化活動グループと院外美化活動グループによる意見交換を行い、改めて環境を整えることの大切さを実感し、普段から清潔な環境に気を配ることの大切さ、相手の立場に立って物事を考え、実行することの大切さ、難しさを学びました。



＜看護の日の活動＞ 5月

今年も学生会を中心に看護の日の行事を行いました。ねらいは、「奉仕活動を行うことで、自分たちの看護に対する「心」を磨き、また、地域の方々へ「看護の心」を伝える。」ということです。今年も5月1日(金)に患者様や御家族、病棟関係職員の協力の下、『看護の日』の行事を行いました。参加者は、全学生113名、教員9名の総勢122名で実施しました。

今年には院内美化活動に加え、院外美化活動(母体病





☀️ <学生フォーラム> 7月

毎年国立病院機構の看護学校5校が集まり、他校との交流を深め、看護について考え、語り合う機会となっています。今回は、「広げてつなげて深まれ絆〜五感で育む看護の心」をテーマとし、看護師には患者様の思いを感じとる力、また患者様の全てを受け入れる力が必要になります。学生フォーラムをきっかけに視野を広め、五感と感性を磨き続けられるような看護師になってもらいたいと思います。



<アクセスMAP>

☀️ <交通機関>

JR 東舞鶴駅からバスで約10分
(舞鶴医療センター前下車)

JR 東舞鶴駅から徒歩で約15分
舞鶴若狭自動車道・舞鶴東 I.C から車で約5分

